

S-NET NEWSLETTER



お知らせ

学生活動を支援します！

高等教育コンソーシアム信州では、地域貢献活動や、高等教育コンソーシアム信州加盟校間の学生間交流ができる活動など、学生が主体となって行う活動への支援事業に取り組んでいます。代表学生が高等教育コンソーシアム信州加盟校の所属であり、指導・助言をする責任者が、代表学生の所属する大学の教職員であれば、どなたでも対象となります。

今年度は、追加募集も含め採択予定件数を10件程度として公募し、7月31日までの公募期間中に3大学の学生から合わせて8件の申請を受け付けました。厳正に審査をすすめ、支援する活動を決定いたします。

詳細に関しては、高等教育コンソーシアム信州のホームページからご確認ください。<<http://www.c-snet.jp/activity/>>

県内大学連携事業「信州で働く魅力発見」

今年度新規事業の、「信州で働く魅力発見」。この事業を通して、加盟校の学生に、長野県の地域や企業の魅力等を実感してもらい、愛着を持ち、長野県をふるさととして大切に作るマインドを醸成することを目指します。

事業内容は、大しごと一く in 信州実行委員会が主催する「大しごと一く in 信州」について、高等教育コンソーシアム信州が共催となり、加盟校学生たちに協力・参加を呼びかけ、イベントを拡大していく予定です。この「大しごと一く in 信州」は、大学生と県内企業をつなぐ交流会で、2019年度には、信州大学松本キャンパスにて、企業・自治体76団体、学生19団体が、仕事の面白さや活動を伝えるブースを設置しました。今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、オンラインツール（Zoom）を利用した開催形式となります。加盟校学生への「大しごと一く in 信州」参加呼びかけのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

2019年度活動報告

インターンシップ成果報告会開催報告

2019年11月に開催した「インターンシップ成果報告会」では、加盟大学のうち、4大学から4名の学生が発表を行い、遠隔講義システムによって4大学の7会場に配信されました。長野県内の多様な研修先での体験報告に加え、海外インターンシップに参加した体験も2例報告されました。

各会場にはこれからインターンシップを考えている学生、大学教職員、企業関係者など63名の参加があり、「これからインターンシップを行おうとしているが、どのようなことが大切なのか、どのような準備を主に行えば良いのか知ることができた。」「他学校の人のインターンシップ経験を聞いてよかった。自分とはまた、違う考えを聞けるので、視野が広がりました。」等の意見が寄せられました。



発表の様子(遠隔配信)

2019年度学生生活活動支援事業採択活動

通し番号	団体等名	活動名	構成員所属大学	代表学生	教職員責任者
1	国際ユース環境会議	第8回国際ユース環境会議	信州大学	白井 悠太	渡辺 隆一
2	プロジェクト信州～こぼプロ～	東京都及び千葉県の廃校活用例見学	長野県立大学	小林 憂生斗	野口 暢子
3	tent Nagano	tent Nagano	信州大学	若月 陸央	有路 憲一
4	長野保健医療大学	「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2019信州長野」における保健医療学生ブース活動	長野保健医療大学	高内 佑来	宮越 幸代・宮澤 美津子
5	信州大学地域参画プロジェクトCHANGE	町づくりに関わる各種イベントへの参加・実施、インタビューのための来訪、各種調査実施、広報	信州大学	矢野 愛美	荒井 英治郎
6	学生有志団体「農業振興バトン」	バトンプロジェクト	長野県立大学	西崎 啓吾朗	川地 尚武

2019年度学生生活活動支援事業において、6件の活動が採択され、活動支援金が交付されました。個性豊かな、それぞれの取り組みに関する活動報告書は、高等教育コンソーシアム信州のホームページからご覧いただけます。
<http://www.c-snet.jp/activity/>

県内10大学合同学生キャンプ開催報告



スポーツ活動の様子

令和元年9月5日・6日、伊那市高遠町の国立信州高遠青少年自然の家にて、県内10大学合同学生キャンプ「Global Camp 2019」を開催しました。

「他者との関わりの中で自分を知る（自分と他者、日本文化と外国文化）」ことを目指して、アイスブレイク、スポーツ活動、英語劇作り、キャンプファイヤーなどのプログラムに取り組みました。

5大学から学生・留学生あわせて33名の参加があり、楽しみながら交流を深めるとともに、参加者それぞれが「他者と関わり」、そして「自分を知る」ことができた有意義なキャンプとなりました。

2019年度遠隔授業受講状況

授業科目名	担当教員	受講登録者		聴講	合計	
		全体	うち単位互換受講者※			
前期	英語基礎Ⅰ(たてなおしの英語Ⅰ)	94	46	2	96	
	検索の科学	70	0	0	70	
	ドイツ語初級(総合)Ⅰ	33	3	0	33	
	ドイツ語中級(読解)Ⅰ	9	0	0	9	
	物理学の世界	190	1	0	190	
	ネイチャーライティングのすすめ(環境文学Ⅰ)	38	2	0	38	
発信のためのやさしい英作文練習ゼミ	加藤 直三(信州大学)	25	0	0	25	
後期	ドイツ語初級(総合)Ⅱ	松岡 幸司(信州大学)	10	0	0	10
	科学英語(大学院生対象)	加藤 直三(信州大学)	19	0	0	19
	英語基礎Ⅱ(たてなおしの英語Ⅱ)	田村 亮子(清泉女学院大学)	61	3	0	61
	自己発見の方法	田村 亮子(清泉女学院大学)	21	10	0	21
	ドイツ語中級(読解)Ⅱ	松岡 幸司(信州大学)	1	0	0	1
	健康管理と生活習慣	村 相俊(佐久大学)	77	27	0	77
計	現代医療における物理学	矢部 正之(信州大学)	139	0	0	139
	環境文学のすすめ(環境文学Ⅱ)	松岡 幸司(信州大学)	19	0	0	19
	新聞と私たちの社会(信濃毎日新聞社寄附講義)	分藤 大寛(信州大学)	84	1	0	84
	検索の科学	鈴木 治郎(信州大学)	21	0	0	21
計		911	93	2	913	

2019年度は、前期・後期合わせて93名が遠隔授業を受講しました。

遠隔授業は、遠隔講義システムを用いたリアルタイム受講のほか、自分の都合のよい時間に授業録画を視聴するe-Learning受講で履修できる授業も多く、履修学生それぞれに適したスタイルで受講し単位を修得しました。

～加盟団体一覧～

- 正会員 公立諏訪東京理科大学、佐久大学、信州大学、清泉女学院大学、長野県看護大学、長野県立大学、長野大学、長野保健医療大学、松本歯科大学、松本大学
- 特別会員 長野県
- 賛助会員 株式会社映像センター、メディアサイト株式会社、自然科学研究機構国立天文台 野辺山宇宙電波観測所

